組む考えはないか。

の調査箇所は。 およく状況によって変更はないのか。平成25年度

を予定している。

主な質疑

議会だより

〇一般会計当初予算

集落支援員報酬の内容 川智也議員

備を計画している。

カ月15日以内で町道等の

人雇用、

雇用形態は1

ことに伴い町単独事業で た。この制度が終了する 等の草刈りなどを行っ



佐々木 譲 プロジェクト推進室長

渡辺則夫議員

操業することに伴い皆伐 ちょく状況と、今年8月 託料24万円が計上されて には高知おおとよ製材が いるが、現在の間伐進 町有林間伐事業業務委

対策で4人雇用し、

町道

する。

ており、

皆伐後は再造林

管理を森林組合へ委託し

現在町有林はすべての

完了予定は平成36年度と平成24年、地籍調査の

2.26キロ平方メ 本年度は久寿軒の 遅延する可能性がある。 査面積は限られており

岩﨑憲郎町長

験フォーラムi

n 徳島

第9回全国ほんもの体

今井安博議員

平成24年度は緊急雇用



は。が、今後の造林等の計画が、今後の造林等の計画し、原木を供給する計画

岩﨑憲郎町長

都築純-総務課長

再生する一環として検討交流から地域の元気を

ど実施されている。

佐藤德治 議員

現状のスタッフでの調

宮内伸彦 産業建設課長

大豊町総合ふれあいセ

西村正尚 議員

部

ないか。 利用時間を見直す考えは 用客は非常に少ないと聞 ンター 岩﨑憲郎町長 ており、経費節減のため く、光熱費も年々高騰し が、午後7時ごろからク 後9時までとなっている ハウス、 ふれあいセンタ の営業時間は、 浴室などは利 は 町 午

に見直すこととしていさんの意見を聞き抜本的とから、平成25年度に皆 る。 費が年々増加しているこ 油の高騰により維持管理 設ではあるが、 民の健康づくりの拠点施 朽化に加え、 電気料や灯 施設の老

前野由和議員 林業担い手育成事業費

中村大王地内

補助金冠万2000 再の

緊急雇用対策

として地域の活性化を土産を販売するなど観光

本町にも巨

トを作成し、来訪客には

した。巨樹のパンフレッを見物するツアーに参加

ツ、大スギやエノキなど 生する巨樹であるアカマ

2日目の17日、

町内に自

つるぎ町で開催され 3月16日から3日

合計10人に対して補助金 目が3人、3年目が5人、 修生―年目が2人、 事業者は5団体で、 研

の受け入れ農家等を募る 軒ぐらい足りない。 望しているが、 現在21軒が受け入れを希 校平均して低人と聞く。 置された。修学旅行は よ民泊推進協議会」が設 泊での修学旅行客を誘致 地域の活性化を図る 「おいでよおおと まだ約30 今後

説明会を開催し対応す 必要に応じ地域での 区長を通じ周知

プロジェクト推進室長佐々木譲

を交付する予定である。 2 年

材耐震工事費の内容は。

学校管理費の非構造部

年の8月から操業する。

高知おおとよ製材は本

三谷幸一郎議員

3月14日に本町でも民

佐々木譲

民泊推進協議会を中心

上池如夫 議員

岩﨑憲郎町長

政報

告

吉松英喜教育長

る工事である。 ルムを貼り粉砕を防止す 主として窓ガラスにフィ 中学校の耐震工事で、

した。

○山林等の火災発生

3月8日に西峰で88平

月19日に清算事務を終了

佐人材センターは去る2

財団法人木材研究所土

佐藤德治議員

会所の整備を望むが、 る。早急に消防屯所と集 フリー化の声が出てい齢化したことからバリア えて集会所の利用者は高 る。老朽化が著しく、 複合した建物となってい所と集会所「郷の家」は 天坪分団馬瀬部消防屯 加

岩﨑憲郎町長

を聞き検討する。 馬瀬部と地域住民の声

> 万平方メー. トル焼失し

吉松英喜教育長

○地域伝統文化功労者表

委員選任同意

大豊町八畝45番地

(賛成・全員)

固定資産評価審査委員会

認められ、 永渕の北村守重氏が、

長から3月1日に表彰さ 文化活性化国民協会理事 存伝承に携われておりま 永年地域の民俗文化財保 大きく寄与された功績が したが、地域の活性化に 公益法人伝統

方メートル、西庵谷で

北村守重氏

般質問 ゆとりすと生放送

ご連絡をお願いいたします。

3月定例会の一般質問がゆとりすと放送で生放送され ました。お聞きいただけましたでしょうか?

で感想などでざいましたら、議会事務局まで

☎ 72 − 0450

農業委員推薦

大豊町穴内 全員)

番地

藤迩まる

高かとく

大豊町怒田

氏説は

,2番地